



プログラミング くり返し⑤、⑥ 答え

月 日



くり返し⑤

- 1 うま、しまうま
- 2 ①しか
②もも
③かもしか
- 3 ①あかおに
②あおあお
③かに
- 4 ①むし
②けしごむ

考え方 コンピュータは同じ命令をくり返し実行することを得意としています。複数の命令を1つのまとまりとしてくり返し実行することを「反復しよ理^{はんぷくしより}」といいます。反復しよ理も順次しよ理と同じくプログラムの基本的な動きの1つです。

この問題では、「矢印が示した文字を読む^{しめ}」「指定された数だけ矢印の位置を動かす」といった動きを1つのまとまりとして、決められた回数くり返すことで、反復しよ理について考えます。

- 1 はじめに矢印が示している文字を読みます（「う」）。次にかぎの数だけ矢印を右回りに動かしします。今回のかぎは「3」なので、右に3つ進むと「ま」です。また、右に3つ進むと「し」です。これを空らんがうまるまでくり返します。

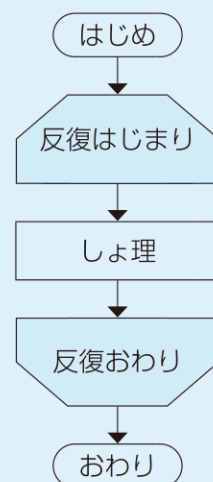


くり返し⑥

- 1 エ
- 2 ①ツ
②サ
③オ

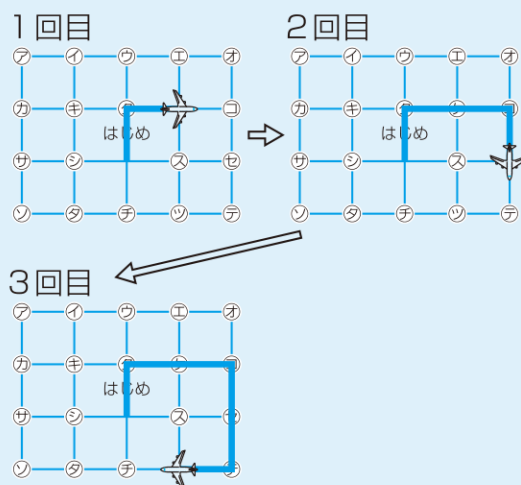
考え方

フローチャートでは反復^{はんぷく}を行うしよ理を「とではさむことで、くり返して実行するしよ理のはん囲^{はんい}を表します。やの中には、くり返す条件^{じょうけん}やくり返す回数をかきます。



今回の問題ではフローチャートで示された通りに、ひこうきのロボットの動きを考え、反復しよ理について考えます。

- 2 ①くり返す内容と回数を確にん^{かくにん}しましょう。今回は「1マス進む→右を向く→1マス進む」を3回くり返します。



わかりにくければ、それぞれの命令でロボットはどこまで動くのか、指でたどりながら考えてみましょう。